

令和6年度 国立大学法人兵庫教育大学学長選考・監察会議（第6回）議事要旨

日 時 令和7年1月20日（月） 16時00分～16時25分

場 所 オンライン（Zoom）

出席者 尾上議長、大橋委員、小野秀明委員、小野裕美委員、細田委員、森康俊委員、石野委員、森秀樹委員、濱中委員、岸田委員、吉川委員

以上11人

欠席者 藤原委員、井澤委員、吉田委員 以上3人

議 事

議事に先立ち、前回（第5回）の議事要旨の確認が行われ、原案のとおり了承された。

1 審議事項

（1）学長業績評価の実施について

議長から、配付資料2-1に基づき、学長業績評価の取りまとめ書式について説明が行われた後、総務企画課長から、配付資料2-2に基づき、業績評価結果（案）について説明が行われた。引き続き、議長から業績評価結果（案）について審議いただきたい旨の発言があり、各委員による意見交換が行われた。

意見交換の結果、業績評価結果（案）については、次のとおり修正することとされ、次回の会議（3月7日開催）において、業績評価結果を確定することとされた。

【修正内容】

・1. 9行目

「・・・入学者定員充足率が低位に留まっており、・・・」を

「・・・入学者定員充足率は向上したものの未充足の状況であり、・・・」

とする。

・2. （1）3行目

「・・・DX推進、各種制度の活用など・・・」を

「・・・DX推進、教育訓練給付制度や第一種奨学金返還免除制度の活用など・・・」とする。

・2. （3）5～6行目

「・・・大学院の入学者定員充足率が低下している状況にある・・・」を

「・・・大学院の入学者定員充足率が未充足の状況にある・・・」

とする。

（2）その他

議長から、「前年度7月から当該年度6月まで」となっている学長評価の評価対象期間を「年度単位」に変更することについて検討したい旨の提案が行われた。引き続き、議長から他の教員養成大学の状況について報告が行われた後、各委員による意見交換が行われた。意見交換の結果、「年度単位」での実施に向けて規則の改正や実施方法の検討を行うこととされた。